

オーストラリアの日ー1月26日（リアム国際交流員）

毎年1月26日に、オーストラリアでは「オーストラリアの日（Australia Day）」を祝います。オーストラリアの日は、日本の建国記念日のような祭日です。祝い方は、ゆっくり休んだり、バーベキューを食べたり、ビーチで泳いだりします。オーストラリアの日が1月26日に祝われる理由とオーストラリアの歴史のこと説明をしたいと思います。

オーストラリア大陸には、約6万年前から先住民アボリジニが住んでいたと言われていました。しかし、1770年に、イギリス人航海士のジェームズ・クックがオーストラリア大陸を発見しました。彼は、オーストラリアがイギリスのものであることを示すため、イギリスの旗を立てました。

その後、1788年1月26日に植民を目的としたイギリスの艦隊がシドニーの近くに到着しました。それからイギリスは、オーストラリア大陸の色々な場所を植民地にしました。

その後、イギリス艦隊の上陸から100年以上たった1901年1月に、タスマニア、ヴィクトリア、ニューサウスウェールズ、

クイーンズランド、南オーストラリア、西オーストラリアの6つの植民地が合わさりオーストラリアになりました。オーストラリアの日は1915年1月26日からシドニーで祝われていましたが、1946年に国全体で国民の祝日になりました。



オーストラリアの国旗（左）とアボリジニの旗（右）

Australia Day - January 26th

Every year on January 26th, Australia celebrates Australia Day. We celebrate by simply having a holiday, eating BBQ and going to the beach.

Before England settlers arrive, the native population, 'Aboriginals', had lived in Australia for more than 60,000 years. However Captain James Cook found the Australian continent in 1770 August. He planted the British flag to show it was owned by England.

After this, in 1788 England first arrived in Sydney to create a settlement. From then England colonized areas of Australia.

These were Tasmania, Victoria, New South Wales, Queensland, South Australia and Western Australia. In 1901 on January 1st, these 6 colonies united to become Australia.

Australia Day started being celebrated on Jan. 26th in Sydney 1915. However it became a public holiday nationwide in 1946.



オーストラリアの日にビーチでくつろぐ人々